

82

ソニーセミコンダクタ株式会社 山形テクノロジーセンター（山形TEC）【山形県】

技術融合で世界最高水準のイメージセンサーの量産工場を目指す

ソニーセミコンダクタ(株)は、イメージセンサーの生産能力増強を検討していく中で、生産拠点の再編を進めていくルネサス山形セミコンダクタ(株)と意向が一致し、ルネサスが所有していた鶴岡工場を譲り受け、山形テクノロジーセンターを設立。ルネサスのDRAM混載ロジック技術とソニーのCMOSイメージセンサー技術の融合により、世界最高の量産工場の実現を目指す。

事業背景

- ソニーセミコンダクタ(株)は今後さらなる需要増が見込まれるスマートフォンなどのモバイル機器市場に向けて、キーデバイスであるイメージセンサーの生産能力増強を検討。一方、ルネサスは収益基盤の強化に向けて国内にある生産拠点の再編を進めていく中、両者の意向が一致し、ルネサス山形セミコンダクタ(株)が所有する鶴岡工場の半導体関連資産を譲り受け、2014年3月山形テクノロジーセンター（山形TEC）を設立。
- 設立後、スマートフォン向けの旺盛な需要に対して、山形TECを一日も早く立ち上げ、1個でも多くの製品を出して貢献すべく全社一丸となって取り組み、量産開始（ウェーハ投入）を1カ月前倒し、2015年5月より山形TECから量産出荷した。設立時600名から現在720名（2015/7/1）に雇用拡大させ、今後、当初計画から更なる生産能力の増強と共にエンジニア中心に更なる雇用を拡大していく。
- 山形は熊本、長崎に続く、イメージセンサーのウェーハ工程の生産拠点として、CMOSイメージセンサーなどの供給体制を強化することで、イメージセンサー事業のリーディングポジションをさらに強固なものとして今後も業界を牽引していく。

技術者の採用背景

- 地元比率 84%（473名／563名）2015/9/1
（ソニーセミコンダクタからの転勤等、社宅適用者以外を地元としてカウント）
- 地域人材の積極的獲得
地域に根差した企業として、東北や九州の大学（東北や九州出身者）へ積極的なアプローチを実施。
- ダイバーシティ対応
女性、外国人、および障がいをもたれた方の雇用について、行政指針や法定基準に則ったうえで積極的な対応を実施。
- 教育・研修の充実
入社前から通信教育による双方向での教育を行い、新卒入社1年目はチューターのサポートをつける、全社員向けにヒューマンスキル向上を目指した人事部主幹研修と、スキル向上を目指した各職場主幹研修（部門スクール）など体系立てた教育／研修の仕組みがある。
- 女性（母性）就業環境の充実
次世代育成支援対策推進法にもとづく「くるみん」の認定を受けつつ、上位レベルの「プラチナくるみん」の認定を受けるための対応を進め、就業環境の整備、向上を図っている。

地域振興活動

<地元企業との連携>

■鶴岡中央工業団地管理組合

工業団地運営に関する協議や工業団地内のインフラ等環境整備の検討に参加。

組合・市の企画する地域活性化（2014年度は婚活施策、J1モンテディオ山形応援）に関する取り組みへの協力。

■庄内南部地域地下水利用対策協議会

庄内地域の南側、鶴岡市・庄内町・三川町の井戸を所有している各企業と行政にて、豊かな自然に支えられた水（地下水）資源の適正利用に関する協議への参加。

■鶴岡商工会議所

地域経済との関係維持と事業活動を通しての地域商工業の振興や地域経済活動の活性化に貢献。

■鶴岡ビジネスコミュニティサロン（2015/7/2）

地元企業トップによる、企業連携や地域・産業活性化に関する情報交換会。

※当社工場見学と共に例会を開催。

←92ページから続く

地域振興活動

<行政・学校・住民との取り組み>

■「鶴岡市消防団協力事業所」として登録

鶴岡市では、消防団員を相当数（登録時15名〔方面隊長1名含〕）雇用しているなど、消防団活動に積極的に協力している事業所に対し鶴岡市から消防団協力事業所表示証が交付される。

■第25回 赤川花火大会（鶴岡市）への協力（2015/8/15）

夏の一大イベントである赤川花火大会にて、会場周辺の企業が所有駐車場を主催者に貸出し（山形TEC約350台分）、会場周辺での渋滞緩和や住宅地での無断駐車への解消に向けて協力。

■生物多様性活動「大山下池・都沢湿地の保全活動」（2015/10/17）

鶴岡市の自然環境保護活動と連携して実施。鶴岡市にある大山下池・都沢湿地はラムサール条約登録湿地（日本で50カ所登録）となっており、鶴岡市と協力して湿地のクリーンアップ（外来雑種）と生息する動植物の観察・調査（写真撮影等）を行う。

■工場周辺クリーン活動

加入する工業団地の年1回の団地清掃活動への参加と山形TEC独自に毎月周辺の清掃活動を実施（7回/年）。2014年度は、山形TEC社員延べ675名が参加し、282kgのごみ、芝刈後の草、雑草を回収した。

■笑顔で省エネ県民運動「省エネ・再エネ・節電 家庭のアクション」への全員参加

山形県地球温暖化防止県民運動推進協議会が主催する、「省エネ・再エネ・節電 家庭のアクション」に、2014年度山形TEC社員及び派遣社員が全員参加。

■2015山形TEC夏祭り開催

今年度、山形TECで初めてとなる屋外での夏祭りを、県庁（庄内支庁）、市、消防等行政関係者を招待、鶴岡市の管理する公園内広場にて開催。社員、来賓、関係会社社員等の他約540名が参加。

■社内食堂での障がい者作業所販売会の定期的開催

市内障がい者作業所で製作された菓子類等の定期的な社内販売会を開催し、社員のダイバーシティ意識の向上と共に、販売機会の提供と売り上げへの貢献。（2014年度：2回の菓子類販売）

■山形TEC設立による地域への経済波及効果

●廃棄物処理費用（産業廃棄物、一般廃棄物 2015年8月度実績）

- ・県内業者 8,366千円/月<県内業者比率:57%>
- ・県外業者 6,376千円/月

●水：工業団地の水（工業団地保有井戸からの地下水）使用量の9割

●電力：鶴岡市使用量の約3割

●ガス：鶴岡市使用量の約6割

●工事等：設備搬出入や、ファシリティ工事業者および下請け等での地元企業等への発注。

●宿泊、飲食など：工場立上げに伴う社内（県外）支援や、生産キャパ増強等のための設備搬出入、ファシリティ工事業者に伴う交通機関（特に庄内空港）、宿泊施設、飲食店の利用が増加。



ソニーセミコンダクタ株式会社 経営管理部 <http://www.sony-semiconductor.co.jp/>

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水4000-1 Tel.096-292-6834 Fax.096-292-6958

■従業員数：山形テクノロジーセンター 2014/4/1 600名（派遣社員含む）、2015/7/1 720名（派遣社員含む）